

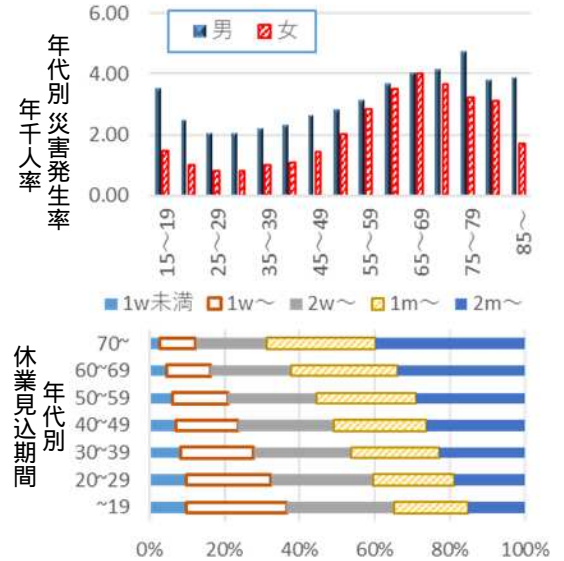


高年齢者の安全衛生対策を進めましょう

働く高齢者が増加し、**労働災害による死傷者数に60歳以上の労働者が占める割合は増加が続き3割近くに達しています。高齢者は身体機能が低下すること等により、若年層に比べ災害発生率が高く、休業も長期化します。**

事業者と労働者が取り組むべき事項をとりまとめた、厚生労働省の**高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン**（通称：**エイジフレンドリーガイドライン**）も参照し、体力に自信がない人や仕事に慣れていない人を含め、**すべての働く人の労働災害防止を図るために、職場環境改善の取組を推進しましょう。**これは、若年者の労働災害防止や作業の効率化（生産性向上）にもつながりうるものです。

2 図とも2018年の全国データ（休業4日以上死傷）



『高年齢労働者の安全衛生対策について - 厚生労働省』

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/newpage_00007.html

高年齢者 安全 検索



エイジフレンドリー補助金（厚生労働省補助事業 / 対象：中小企業事業者）
 高年齢労働者のための職場環境改善に要した経費を補助（物品の購入・工事の施工等）
 令和4年度補助事業者：（一社）日本労働安全衛生コンサルタント会 エイジフレンドリー補助金事務センター
 （受付：令和4年10月末まで 補助率1/2 上限額100万円（消費税除く））